

みちこだより

2006年4月 No. 24
日本共産党笠岡市議団発行
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-12
Tel63-6001 Fax62-5753
携帯090-2862-4775

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)
自宅〒714-0055笠岡市生江浜965 Tel&Fax66-1738



3月議会のご報告です

線引き見直し問題について

昭和43年の都市計画法による線引きの目的は、乱開発防止で、自然環境の保護、人間と自然との調和です。

「自然豊かな環境を子どもたちに残したい」との願い、また逆に「町の活性化と人口減に歯止めをかけ、若者の定住を図るため線引きの見直しが必要。」との声もあります。

農業従事者を対象におこなった市のアンケートでは、農地を他に利用したいという人が29.9%、農業を続けたいという人は86.4%で約3倍です。

地域説明会で「何処でも開発出来るように農進法をはずしてほしい」などの意見に対し、「農進法をはずすと言うのはなかなか出来ません。」との答弁がありました。また「抜け道はなんぼうでもあるんですな」との発言もありました。

線引きの目的、基本理念と今回の見直し案との関わりはどうか。農業従事者だけではなく市民全体の問題、アンケート調査対象を広げ、地域全住民を対象とした説明会を再度開く必要がある。と質問しました。

「市の健全な発展と秩序ある整備を図るもので、開発優先ではない。人口減に歯止めをかけ、将来の笠岡市づくりに廃止を最優先と考えている。アンケートはこれ以上するつもりはない。農地法の撤廃とかも考えていきたい。」との市長の答弁でした。



『町の活性化は、線引きの見直しだけでは足りず』の声も。

での質疑等の真相と、業者の改善・営農の見直し、干拓の目的に沿って営農する姿勢の有無、市の条例をもとに問題の解決を図る必要な時期に来ているのではないかとたづねました。

これに対し「行政機関とは別の組織なので答えられる立場ではない。園芸関係施設設置のための用途変更が出されたが受け付けてない。目的用途を明確にし、土地改良区、地域住民が納得するよう法令を遵守して計画するよう指導している。12月議会の状況は入院していたので細部を知らない。」との市長答弁でした。

干拓内への残土搬入問題について

土地改良区、農業委員会の委員は「残土は撤去、がみんなの本音。仕方がないから意見書を出すことになったんじゃない。みんな関わりたくない雰囲気がある。」など語っておられました。

土壌改良目的と称した残土が2年前、また重機撤去の地盤強化目的で昨年1月に再度残土が持ち込まれました。昨年4月施行された条例後の牛糞の持ち込み、重機は沈めたまま、仮復旧のままの送水管の修理など放置、そして地形変更届による花き栽培、種苗を扱うと言うもの。

変更届けを具体化する前に当然重機の撤去と整地、送水管の改修、また重機撤去を目的とした残土は約束どおり撤去後、残土を撤去させる、などの義務もあります。昨年8月、9月の各委員会

保育士の増員と障害児の自立援助について

子供の成長には幅があるものです。特に小さい時の1年の開きは影響大ですが、きめ細かい保育を行えば十分対応できます。「そのために保育士を増やしてほしい。」との声を聞きます。実態に合わせて保育士の増員を図る必要があります。

多くの国民・関係団体から「障害者の自立を阻む法律だ。法案反対」の声が上がり、一度廃案となった法案を政府は先の国会で成立させました。

それによって通所園児は自己負担の増額で通えなくなったり、通所施設も、園児が欠席すればその分補助がカットされ、運営に支障をきたすことにもなりかねません。

保育士の増員、障害児ならびに学園への財政援助などを尋ねました。

市長より「保育士の増員は国の基準で対応。市は原則常勤、非常勤各1名を増員。障害児の受け入れ実態に応じ増員している。障害児の自立支援について、施設運営は経営努力などが大切である。国県市に応分の負担、軽減措置が定められているので、市の助成は考えていない。」との答弁でした。



乳幼児医療費助成制度について

岡山県は2歳から就学前までに来年度10月より改善します。自己負担と所得制限の導入という、県民市民の願いとは逆行する内容となっており、批判の声が上がったのも当然です。岡山、倉敷を初めとして、制度の改善が県下に大きく広がっています。

6歳未満という対象年齢は来年度、県下で最低となります。浅口市は10歳児未満、隣の里庄町は7歳未満、井原市矢掛町は就学前までです。

国も県も条件付であっても就学前までに年齢を改善しようとしています。笠岡市の就学前までの年齢改善は独自の子育て支援策とは到底いえません。この制度についての今後の考え、山陽沿

線上の里庄町、浅口市にそろえるのが常識と思うこと、市のこの制度は独自の子育て支援策とはいえないがどうかと尋ねました。

「県は、10月からだが、笠岡市は4月より通院も就学前までとしたい。一部だけとらず、全対的に見て他の市町村と比べてほしい。」との市長答弁でした。



介護保険料の値上げに反対して意見を述べました(3・20)

介護保険料を平均18.8%にもものぼる値上げ案。一部37.3%というあまりにも大幅な値上げのため、段階的に3年間で値上げする区分もあります。

国の医療制度改革法案は、お年寄りの医療費を1割~2割負担を2割~3割負担へと大幅な負

担増。岡山県もお年寄りなどへの負担を押し付ける制度改悪を実施します。

お年寄りに対しては2重3重の負担増となります。準備基金の計画的取り崩し、一般会計からの繰り入れで、値上げ幅を抑え、負担の軽減を図るべき意見を述べました。

◎ 土地利用特別委員会 (3・15) ◎

市内の、特に干拓の土地利用計画が話し合われました。線引き問題では、13地区で行われた説明会のまとめがなされ、神島公民館での「人口減対策で、線引き見直しがすべてではない。」などの発言が紹介されました。

◎ 請願 (3・20) ◎

単県医療費公費負担制度見直しの撤回を求める請願など、住民の福祉向上につながる請願には賛成をいたしました。

一般会計予算案に反対 (3・20)

同和団体への補助金、介護保険料の値上げなど予算化した一般会計予算案に反対いたしました。

3/24 岡山県母親大会第2回地元実行委員会

3/25 新川保育園終了式
(ご挨拶をさせていただきました)

3/26 地域親睦旅行

3/28 生江浜護岸高潮対策現場調査



先生
お世話になりました。小学校に行っても遊びに来よ

お世話になりました

- ☆ 生江浜通学路の路面の修繕
- ☆ 干拓三叉路見通しの悪さ、立ち木伐採で交通安全の確保
- ☆ 生江浜地内工事車両による雨どい破損修繕
- ☆ 生江浜の歩道縁石乗り上げ防止のため、ポール設置
- ☆ 旭が丘通学路坂道に転落防止柵設置

(ちょっとせまく感じますが、低学年の子供達も安心です。)



お世話になったみぎさん
ありがとうございます。



夫の一言

この冬はたびたび風邪を引くなど体の調子をくずし、その間街頭からのご挨拶を休ませて頂きました。健康に気をつけ、頑張っていきたいと思っておりますので、妻ともどもよろしくご指導のほどお願いいたします。 - 樋之津 周明 (旧姓 林) -

あしあと

- 1/8 消防出初式
- 1/9 成人式
- 1/10 広報公聴委員会
- 1/15 総代会新年会
- 1/17 環境福祉常任委員会
- 1/20 金浦会新年会
- 1/22 愛犬クラブ総会
- 生き生き子供フェスタ

1/23 おかげ市で平和署名活動



「憲法9条守れの署名にご協力下さい!!
おまごさんのためにもよろしく」(9条の会)

- 1/28 「みちこだより」持って北木島訪問
城見公民館「線引き見直し説明会」
- 1/30 大井公民館「線引き見直し説明会」
- 2/2 金中あいさつ運動(更女の会)
- 2/3 離島特別委員会
- 2/13 生き生きサロン
- 2/16 環境福祉常任委員会
- 2/17 岡山県母親大会第1回地元実行委員会
- 2/18 笠岡学園幼児部発表会
- 2/20 臨時議会
- 2/21 党市委員会、福祉施策改善で市と懇談
- 2/23 敬愛園組合議会
- 2/25 第一回県母親大会実行委員会
- 2/26 金小バザー
- 2/27 小北中組合議会

- 2/28 「乳幼児医療費無料化をすすめる笠岡の会」と市に改善要望
- 3/5 金浦公民館「線引き見直し説明会」
- 3/8 個人質問
- 3/10 総務文教委員会
- 3/11 神島公民館「線引き見直し説明会」
- 3/12 陶山公民館「線引き見直し説明会」
- 3/13 環境福祉常任委員会
- 3/14 重税反対全国統一行動
国体総会
- 3/15 金中卒業式
土地利用特別委員会
- 3/16 金浦幼稚園卒業式(ご挨拶をさせていただきました)
- 3/17 金浦小学校卒業式
- 3/18 母親大会運営委員会

- 3/20 本会議閉会
- 3/21 生江浜護岸高潮対策工事説明会
- 3/22 「乳幼児医療費無料化をすすめる笠岡の会」と改善を求めて市に要請



「お役さん、笠岡市は就学前、どりの里庄町は7才未満、浅口市は10才未満だよ...」



(歩きやすくなりました。
自転車も走りやすくなりました。)

- ☆ 市営住宅落下物の取り除き(本町)
- ☆ ニシナー富岡国道下旧道の整備を約束
- ☆ 同交差点の交通安全対策を約束
- ☆ 西の浜隅田川河口の橋の段差解消
- ☆ 大河の路面と路肩の整備完成



急な段差がなくなりました。
ガタレ、ゴトレの音、
消えました。

無料化対象年齢
一層引き上げを
乳幼児医療費で
市に笠岡の会要請
笠岡市内の母親でつくる
乳幼児医療費無料化
をすすめる笠岡の会は
二十一日、四月から乳幼

